2021年11月

コロナ禍での商談会事情(1)

~オンライン商談会準備編~

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により国際的な人の往来が制限され、もうすぐ 2 年が経とうとしていますが、各国で入国規制や入国後の行動制限が課される状態が現在も続いています。皆さんご承知のとおり、日本においても特段の事情がない限り、旅行や出張での入国が基本的に禁止されており、いまだ先行きが不透明であると言えます。コロナ禍で社会全体が大きく変わり、皆様の会社も大きな変化を迫られたことでしょう。

タイにおいても様々な変化があり、今ではすっかり新しい生活様式が定着しています。オフィスワークに限れば、在宅勤務や時差出勤、フレックス勤務を取り入れている企業(そのため会社に電話をしても繋がらないことも少なくない)は多く、月1回、隔週、週1回、交代制出勤と働き方の幅も広がりました。バンコクに事務所を構える弊社も、タイ政府による在宅勤務やフレックス勤務の協力要請直後から出勤人数を減らし、2020年3月頃より在宅勤務を基本とする働き方を採用しています。今後の方向性としては、コロナが落ち着いた後も元には戻さず、現在の状態をある程度維持したうえで、在宅勤務自体を定着させることを念頭に動いており、第一弾として、オフィスを縮小。それに伴い、一部スタッフの席を固定しないフリーアドレス制の導入も行いました。

当初往来ができないことから、海外現地で行われる商談会や展示会の多くが中止や延期となっており、弊社が携わっていた商談会も例外ではありませんでした。必要に迫られ始めた商談会のオンライン化ですが、インターネットが普及している現代社会において、結果的に移行するまでのハードルはそう高くなかったと言えるでしょう。オンラインでの商談は実際に会って話をする場合と違い、伝わりにくいというデメリットがある一方で、開催場所までの移動時間やコストが削減できることから、今まで参加できなかったような商談会や展示会にも、生活圏内にいながら参加できるというメリットがあります。そのため、現在の状況が落ち着いたとしても、オンライン商談会が完全になくなることはないでしょう。

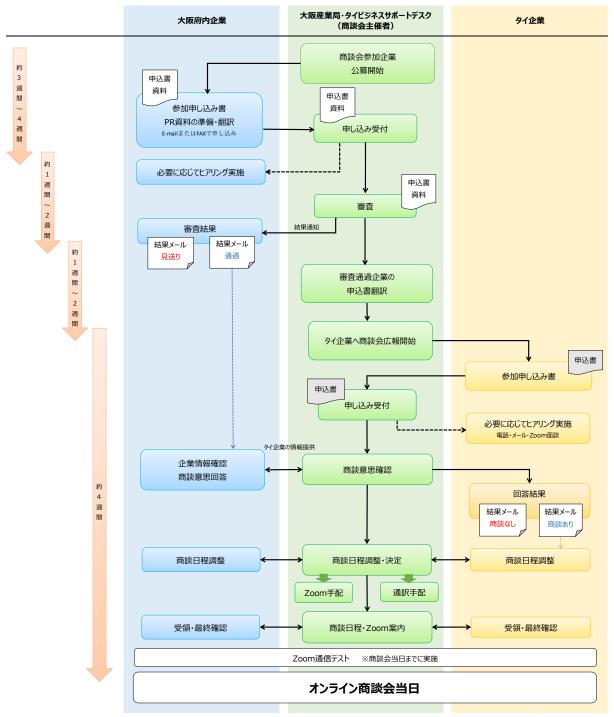
バーチャル展示会やオンライン商談会等がコロナ禍での主流になっているなかで、これからオンライン商談会に参加してみたいとお考えになっている企業様、すでにオンライン商談会への申し込みを決めている企業様もおられるかと思います。そこで今回は、参加にあたり事前に準備しておきたいものや弊社で行っている事前マッチング方式によるオンライン商談会の全体の流れを以下に紹介したいと思います。

<事前に準備しておきたいもの>

- インターネット通信環境
- インターネット接続が可能なパソコン、タブレット、スマートフォン等のデバイス ※傍聴のみであればスマートフォンでもよいが、商談する方はお互いの顔や資料が共有できるパソコンが望ましい
- ウェブカメラ、マイク、スピーカー、ヘッドセット
- ◆ ウェブ会議システム(専用のツールやアプリ)
- アピールしたい製品やサービス、技術に関する資料 (日本語および商談相手の母国語または英語で書かれたパンフレット、写真、動画等)
 - ※言葉や写真では商品の良さや機能性が十分に伝わりにくいため動画があるとよい

2021年11月

<オンライン商談会参加当日までの流れ>



大阪産業局タイビジネスサポートデスク(Asia Alliance Partner Co.,Ltd.)

 $\it PAT$ 事務所:1 Vasu 1 Building,12th Floor and Room 502,5th Floor,Soi sukhumvit 25,

Sukhumvit Rd., Klongtoey Nua, Wattana, Bangkok 10110 Thailand

ホームページ: https://www.aapth.com

2021年11月

タイ経済指標(10月)

項目		単位	2018	2019	2020	2021
GDP 成長率		前年比べ(%)	4. 2	2. 4	-6. 2	2.5 (1~6月)
人口*		千人	67, 869	68, 021	68, 152	68,161 (1月)
労働者の数*		千人	38, 353	38, 207	39, 451	38,778 (6月)
失業率**		%	1. 06	0. 99	1. 62	1.93 (6月)
最低賃金*	バンコク	バーツ/日	325	325	331	331
	チョンブリー		330	330	336	336
	アユタヤー		320	320	325	325
	ラヨーン		330	330	335	335
賃金:全国製造業の平均		バーツ	12, 831	13, 131	13, 562	13,469 (6月)
インフレ率**		前年比べ(%)	1. 06	0. 71	-0. 84	0.86 (9月)
中央銀行政策金利*		%	1. 75	1. 25	0. 50	0.50 (9月)
普通貯金率**		%	0. 47	0. 47	0. 31	0.25 (10月)
ローン金利(MLR) **		%	6. 32	6. 29	5. 60	5.42(10月)
SET 指数*		1975 年:100	1, 563. 8	1, 579. 84	1, 449. 35	1623.43 (10月)
バーツ/100 円**		バーツ	29. 26	28. 48	29. 33	29.12(10月)
バーツ/米ドル**		バーツ	32. 31	31. 05	31. 29	31.71 (10月)
円/米ドル**		Pi	110. 4	109	106. 8	109(10月)
車販売台数(1 月からの累計)		台数	1, 041, 311	1, 019, 602	779, 857	544,777 (9月)
BOI 認可プロジェクト		件数	1, 469	1, 500	1, 501	1,198(1~9月)
BOI 認可プロジェクト金額		10 億バーツ	549. 48	447. 36	361. 41	351.4(1~9月)

*期末、**平均